

ヤマト福祉財団 NEWS

ヤマトグループ賛助会員向けニュース(季刊)
発行部数12万部・非売品
YAMATO WELFARE FOUNDATION

No.43

7月20日発行 2014 Summer

「夢へのかけ橋」実践塾

塾生の挑戦 No.1

鹿児島初のワッフル専門店
『薩摩わっふる』OPEN



亀井塾長(左から2番目)も駆けつけ5月8日『薩摩わっふる』オープニングのテープカット。実践塾に参加する塾生(永田詔子さん/右から2番目)施設の事業が動き出しました。

私たちの賛助会費が活かされています

■障がい者給料増額支援助成金

助成先レポートVol.20(新潟県新潟市)

私物クリーニングで先手必勝
専用乾燥機で競合をリード……p08



東日本大震災 生活・産業基盤復興再生募金
助成先を訪ねて

故郷再生へ
希望の樹を育てる……p10

この街で一緒に生きていく
障がい者のクロネコメール便配達

チーム意識が高くなるほどミス数が減っていた。……p12



ぶどうの木を応援して
きたたくさんの方がお祝いに駆けつけました

【夢へのかけ橋実践塾】

塾生の挑戦

NO.1

鹿児島初のワッフル専門店 『薩摩わっふる』 OPEN

やるのなら利用者さんが
主役となるお店を

平成26年5月8日、NPO法人NPOデフネアがこしまの事業所ぶどうの木が、鹿児島初のベルギーワッフル専門店『薩摩わっふる』をオープンしました。特別な宣伝は行っていないでしたが、開店前から大勢のお客様が店頭に並び、オープン初日だからと多めに用意しておいた500個のワッフルはあっという間に完売。慌てて翌日分に準備していた生地も焼くなど大忙しの1日となり、開店初日は計6200個を販売、68000円の売り上げを達成しました。

「想像以上の売れ行きでほっとしています」と亀井塾の塾生・永田詔子施設長。ぶどうの木は、ろう重複障がい者を対象とした事業所です。ぶどうの木と言えば加治木饅頭と呼ばれるほど地元で人気の商品を製造していましたが、包餡機が故障してしまい、修理に膨大な費用がかかるため、やむなく木工や手芸などを中心とした事業に転換。そのため利用者さんの給料は激減しています。

「少しでも給料増額のヒントが得られたらと、実践塾に入りましたが、亀井塾は、食品事業の塾生ばかり。塾長のお話も、いかに売れる商品を作るか、どう販売戦略を立てるかなどで、ぶどうの木の事業内容とは異なり、場違いなところに入ってしまったと落ち込みました」。

そんな永田さんに亀井塾長は「売り上げが伸びないのは、柱となる事業がないからで、このままでは改善は難しい。加治木饅頭を作ってきた経験があるのだから、新たに食品事業を立ち上げなさい」と声をかけます。しかし、加治木饅頭での苦い経験があるため、理事長はとても承諾してくれないと永田さんは悩みます。それでも「本当に利用者さんのことを考えたら、いま動き出さなければだめだ」と、永田さんは首を覚悟で澤田利江理事長を説得する決意を固めました。

予想通り澤田理事長は、なかなか首を縦に振ってくれません。塾を辞めてしまえば、という話にまでなりました。しかし「新事業をはじめ

なければ利用者さんのお給料を上げることはできません」と必死で訴える永田さんに、澤田理事長も「利用者さんが働くことができるお店」を条件に「了承しました」。

「やる」と決めたら理事長は行動が早いんです。まだなにを作るかも決めていない段階で、いい物件があったよと新店舗の場所を決めてきたんです」と永田さんは笑います。

ここでもか食べられない和のワッフルを作ろう

ワッフル、回転焼き、ドーナツといろいろなアイデアが出る中で、永田さんは柱となる事業を決めかねていました。そこで地元のコンビニを回るなど地道なマーケティング調査を行い、鹿児島初のワッフル専門店を開くことを全員で決定しました。「はじめの限り成功させたい。物珍しさの一過性の人気ではなく、子供からお年寄りまで多くの方に長く愛される、ここでもか食べられないオリジナルのお菓子を作りたい」。そんな目標を立て、ワッフルのワの字も知らない永田さんは、連日連夜、商品開発に挑み続けます。

「どんな小麦粉や機械を使うのか、焼き方はどうするのか。なにもわからず試行錯誤の毎日でした。そんな時、亀井塾長が大阪のワッフル店に連れて行ってくださったんです。実際に製造する姿を見て、こんな風に作れば良いのか」と、やっと突破口が開けてきました。そして着眼したのが、ワッフルには珍しいサツマイモと甘さの控え目な黒糖島ザラメというご当地食材です。何度も試作・試食を繰り返し、これなら



焼きたての良い香りをお客様を誘います

10:00AM



◀5種類のオリジナルのワッフルを用意

▶理事長の澤田利江さんもびっくり! 30分で完売



11:30AM

11:00AM



お店に入りきれないほどの行列に



接客、厨房とのやり取りを手話で行います

12:00PM

の力だけでは、こんな素敵なお店は実現できなかったと思います。多くの方のご理解と応援、そして各分野のプロのご協力も得られたことが大きかったですね」と澤田理事長は話します。

また厨房設備を手配した商社も、ぶどうの木考えに賛同し、新古品を探し出してコスト

プロの協力を得て コンセプト通りの店舗に

プロのお店の商品だとみんなが納得できるレシピが完成します。

「鹿児島県ならではのワッフル」。このこだわりを視覚的にも伝えたいと、以前より交流のあったイラストレーターの門秀彦氏にロゴ、看板、ユニフォームなどのデザインを依頼しました。ワッフルの形状と薩摩藩の家紋をミックスした『田』をマークに、店舗名にも『薩摩』を使用。さらにワッフルをひらがなにして『和』のイメージを引き立たせました。

一方、店舗は「ろう重複障がい者が自分の言語を自由に使って働けるお店にしたい」と考えていました。このコンセプトに添えて店舗設計の専門家が「厨房と販売コーナーのスタッフが手話で会話できる全面ガラス張りのお店をデザイン。利用者さんが働いている姿を見て、お客様も元気をもらえる、そんな開放的で明るい雰囲気のお店を提案してくれました。『私たちの

亀井塾長 が行く

トップの姿勢が 事業所を変える

それまで悶々と悩んでいた永田さんが「新しい菓子製造事業を立ち上げます!」と報告してきた時の生き生きとした表情が忘れられません。今回、新店舗を開店できたのは、永田さんの思い・計画を理解し、後押しした澤田理事長の存在がなによりも大きいですね。塾生の中には、懸命に事業改革案を考えても、あっさりトップに拒まれ、やる気を失い塾を辞めてしまった方もいます。だれのための改革なのかを理解し決断するトップの姿勢がいかに大事か、今回のことで改めて考えさせられました。

亀井塾長(左)と塾生の永田昭子施設長



塾長コメント

みんなで薩摩わっふるを 鹿児島の新しいお土産へ

現在、5人の利用者さんがお店でワッフルを製造しています。直接お店に出ない利用者さん、掃除や箱折り、シール貼りなど裏方の仕事を担当。全員でお店を成功させ、全員に平成26

削減に協力してくれました。最終的に開店には800万円が必要となり、助成金300万円ですり足りない分を銀行に融資いただきましたが、その際にも多くの方が後押しをしてくれました。



1日300個の製造目標は、開店1ヵ月で350個製造に平準化しました



店内にはイラストレーター門秀彦氏による壁画が描かれています

塾生メモ

(NPO)NPOデフNet. かごしま 「ぶどうの木」

●亀井塾：第1期生 ●対象事業内容：菓子製造販売事業(新規開業)店名「薩摩わっふる」●平成25年度売り上げ：1,431,174円 ●平成25年総支給額(月額平均給料)1,337,747円(9,290円) ●利用者人数：11人 ●助成内容：開業資金 新規店舗改修工事に関わる資金(工事および設備) ●助成金の種類と金額：平成25年度「夢へのかけ橋」事業改革モデル化資金 300万円 ●事業形態：就労継続B型 ●利用者種別：ろう重複障がい者

年度3万円、翌年5万円の給料を目指していきます。

「利用者さん自ら自分たちになにができるかを話し合い、動き出すなど、働く姿勢も随分と変わってきました」と永田さん。

開店翌日もいくらか焼いてもショウケースに商品を並べることができないほどの売れ行きで、1日300個の目標を超える勢いが連日続いています。今後は鹿児島名物の知覧茶を使った商品開発も行い、鹿児島のお土産のイメージを強め、やがては鹿児島中央駅に販売コーナーも設置したいと夢は膨らみます。

「塾の帰りの飛行機の中、理事長にどう説明しようかと泣きそうなくらい悩んだあの時、こんなに夢がふれるお店になるなんて想像もできませんでした」と永田さんはうれしそうに話しています。

平成26年度
助成事業

平成26年度「ジャンプアップ助成金」
助成事業所が決定しました

9施設の大きな挑戦をバックアップ。 給料アップへ多彩な取り組み

「ジャンプアップ助成金」は、障がい者の給料増額を支援する目的で行っている。ヤマト福祉財団独自の助成事業の一つです。障がい者の給料増額のモデルケースとなりえる先進的な取り組みを対象に、平均給料月額2万円以上を支払い、平成27年3月までに整備できる総事業費500万円以上の事業を行う施設に対して、自己資金の不足分として最大500万円までを助成します。本年度はつぎの9事業所が選定されました。

※給料は月額平均給料、()内は支給人数を表記

就労支援センター 未来工房

就労継続B型

- 平成24年度平均給料…………… 20,084円 (26人)
- 平成27年度目標給料…………… 21,500円 (40人)



点となることも期待されます。

地域の特産果実を素材にしたブランドワインの醸造に挑む
地元・福島県いわき市は「東北の湘南」とも呼ばれ、温暖な気候で果樹栽培が盛んです。利用者増から事業所を増やす計画を立てた「未来工房」は、経験のある作物栽培を再開させることにしました。しかし、生食用の果実は形や色など、生産管理上のハードルが高い。そこで立案されたのが果実の加工、それもワイン(果実酒)の醸造です。成功すればいわき初のワイナリーとなり、地域活性化の起

共働作業所 ピーターパン

就労継続B型

- 平成24年度平均給料…………… 23,840円 (28人)
- 平成27年度目標給料…………… 41,000円 (30人)



赤字事業の見直し、
弁当事業への参入で収益の改善を狙う
「ピーターパン」は開設当初より、養鶏事業の赤字に悩まされてきました。さまざまな対策を講じるも改善が見られないことから事業を縮小する一方、利用者の増加に対応するため、新たに仕出し弁当事業への参入を計画。厨房の改修工が必要になりました。弁当製造で出た食品残渣は養鶏用飼料に。廃油はもう一つの基幹事業であるバイオディーゼル燃料の製造に活かすこともできます。各部門の連携強化により収益の向上を狙います。

福祉サービス事業所 かがやき

就労継続B型

- 平成24年度平均給料…………… 26,540円 (38人)
- 平成27年度目標給料…………… 35,325円 (40人)



事業環境の変化にあわせ
農産物直売所&カフェ事業に進出
農作業を希望する利用者の増加、農業に詳しい専門職員の採用等が功を奏し、農耕班の売上が上昇。袋詰めが追いつかないほどです。対照的に室内作業班は受注量が安定せず、脱下請けが課題でした。これを一挙に解決する策として、農産物直売所&カフェレストランの新築を決定しました。近隣には介護事業所・病院・養護学校があり、住民の散歩コースにもなっていて立地は申し分ありません。3年後の給料30%増を目指しています。

特定非営利活動法人 イーハートーブとりもと

就労継続A型

- 平成24年度平均給料…………… 86,311円 (8人)
- 平成27年度目標給料…………… 100,000円 (10人)



高機能の煮炊き釜を導入。
生産性のステップアップを狙う
東日本大震災で甚大な被害を受けた「イーハートーブとりもと」。昨年末には「居酒屋鳥もと」「カレーレストランカリー亭」も完全復活しました。次の目標はレトルト工場の新設です。現在の製造環境ではレトルト封入前にルを冷ます工程が必要で、製造には2日を要します。しかし、真空煮炊き釜を導入すれば、短時間冷却が可能となり、生産性の大幅な向上が見込めます。これを新設する工場の目玉にし、売上増を狙う体制を整える計画です。

NPO 法人 きらら女川

就労継続 B 型

- 平成 24 年度平均給料…………… 22,100 円 (14 人)
- 平成 27 年度目標給料…………… 35,000 円 (20 人)



水産加工の再建で目指すのは、女川地域初の事業所の完全復活。かりんとう製造と水産加工を事業の柱にしていた「きらら女川」は震災により全壊、すべてを失いました。しかし事業継続の使命感は強く、一時的に県外に拠点を移し、再建に備えました。甲斐あって、2013 年に菓子工場を復旧。つぎは水産加工部門です。工場の建屋は完成したものの、冷蔵・冷凍設備までは手が回らず、原材料の大量買い付けができずにいました。助成金を活用してこれを整備し、月 30 万以上の売上を目指します。



NPO 法人 ドリーム・プラネット

就労継続 A 型

- 平成 24 年度平均給料…………… 34,879 円 (31 人)
- 平成 27 年度目標給料…………… 45,000 円 (28 人)



専用ハウス温室の建設で品質向上、いつそその販路拡大を目標に。年間約 50 種のポット花を生産・販売する「ドリーム・プラネット」は、ホームセンターと直接契約し、市況に左右されないビジネスを確立してきました。しかし、栽培用のガラス温室は元

来ぶどう向け。花苗の栽培には温度管理が容易ではなく、品質のムラが時期により避けられません。これをクリアできれば、数量・単価のアップにも前向きであるとの取引先の声に、専用のハウス温室の新設を決断。平均月給の 1 万円増が目標です。



ワークセンター あんしん

就労継続 B 型・生活介護

- 平成 24 年度平均給料…………… 21,369 円 (50 人)
- 平成 27 年度目標給料…………… 25,000 円 (55 人)



市のバイオマス事業に積極参加し、地域初の本格福祉工場への脱皮を目指す。新潟県はキノコの生産全国 2 位。雪深い地元の十日町市は県下 1 位の土地柄。キノコ栽培の廃棄物処理が問題化していました。市は廃菌床のペレット燃料化を構想し、「あんしん」は実証事業に参加しています。その結果、2016 年度には公設民営で製造工場の建設が内定。今後 2 年間の販売実績が計画規模を左右するため、ペレット運搬車の導入が不可欠となりました。事業は公共性・安定性が高く、将来の鍵を握る先行投資といえます。

障害福祉サービス事業所 第二むつみ園

就労継続 B 型・自律訓練・移行

- 平成 24 年度平均給料…………… 39,306 円 (10 人)
- 平成 27 年度目標給料…………… 50,000 円 (17 人)



順調な私物クリーニング事業。配送車輛の追加でさらなる追い風を。老人介護施設等に入居されている方の私物クリーニング事業を主軸に据える「第二むつみ園」。クリーニング師を配置し、サービス品質の向上を図った結果、顧客は同法人の内外を合わせ 8 事業所・契約者数約 240 名に達しました。来年度には法人内で老人ホーム 2 施設が新設予定で、配送にかかる時間、距離も昨年の倍になると見込まれ、配送車輛の追加が必須の状況です。実践塾にも参加し、来年度には 5 万円の

障害者就労継続支援センター わっこ

就労継続 B 型

- 平成 24 年度平均給料…………… 28,481 円 (16 人)
- 平成 27 年度目標給料…………… 50,000 円 (20 人)



ワンサイズ上の工作機械を導入し国内市場の動向に対応。「わっこ」は収益の高い事業所を目指し、数年前より樹脂の成形事業に乗り出しました。近隣の大手成形機メーカー O B を迎え指導を仰ぐ等、地元企業との取引を順調に拡大させてきました。しかし、中・大型製品の国内市場は堅調ながら、小型製品は海外生産へのシフトが進み、受注は伸び悩んでいます。そこで一回り上の中型成形機と周辺機器、品質向上に欠かせない冷却装置をあらたに導入し、受注量と給料の一層の増大を図ります。

平成26年度 給料増額支援助成金・障がい者福祉助成金 全国で贈呈式を行いました



河北新報
2014年5月6日



東北支社



九州支社



中国支社



北海道支社
施設へ伺って贈呈式を行いました



関東支社

「さつき園中江」に
ヤマト財団助成金
佐伯市
ヤマト福祉財団（東京）は21日、佐伯市中江町の障害福祉サービス事業所「さつき園中江」に福祉助成金を贈った。
同財団の北川秀隆九州支部事務局長と石田吉和ヤマト運輸大分主管支店長ら4人が訪問すると、利用者が「遠いところから来てくれてありがと」と歓迎。石田主管支店長が同園の工藤豊広統括事務局長に床面洗浄機購入の助成金64万円

大分合同新聞
2014年6月14日

助成金を手渡すヤマト運輸大分主管支店長の石田吉和さん（右）
を渡した。同園は清掃業として設立。同社の収益金や社務の受託をしており、工藤統括事務局長は「新たな業務年からの助成金を贈っている。受託に努め、利用者にとっても多くの工賃を渡せるようにしたい。ありがとうございます」と礼を述べた。
同財団は障害者の自立や社会参加を支援するため、ヤマト運輸の故小倉昌男・元社長が1993年に個人資産を寄付し



関西支社



北信越支社



東京支社



中部支社



四国支社



九州支社
施設へ伺って贈呈式を行いました

福島民報 2014年5月22日

贈呈書を手にする各団体の代表者ら

県内6団体に
助成金を贈呈
ヤマト福祉財団

は二十一日、いわき市の就労支援センター末来工房など県内の六団体に福祉助成金を贈った。

福島市飯坂町のホテル聚楽で贈呈式が行われ、ヤマト運輸の加藤佳之執行役員東北支社長が各団体の代表に贈呈書を手渡した。安彦英和福島主管支店長が激励した。

同財団は平成五年、障害者の自立や社会参加支援を目的に設立された。毎年、全国の障害者福祉施設に助成している。

県内の助成先と助成額は次の通り。

就労支援センター末来工房（いわき市、五百万円）
共働作業所ピーターパン（会津美里町、五百万円）
福祉サービス事業所かがやき（いわき市、五百万円）
福島あすなろ会（郡山市、九十三万円）
地域生活サポートセンターフラット白河（白河市、百万円）
就労継続支援B型事業所SWEET LINE・FUKUSHIMA（福島市、四十二万円）

私たちの賛助会費が活かされています ■ 障がい者給料増額支援助成金

助成先レポート

Vol.

20

私物クリーニングで先手必勝

専用乾燥機で競合をリード

社会福祉法人 新潟市中央福祉会
ワークセンター日和山
就労継続B型 生活介護
新潟県新潟市

「私物クリーニング」事業の拡大を突破口に、この夏にも月給5万円の実現を公言して奮戦しているのがワークセンター日和山です。新潟駅から海へ向けて車を10分ほど走らせた市内の事業所、「夢へのかけ橋実践塾」新塾塾の勉強会が行われると聞き、同行しました。

手当たり次第の受注

6つの窓が一見するとロッカーか何かのように見える機械。ワークセンター日和山が導入した私物専用の業務用乾燥機『ムーンサルト』です。当財団の助成を得て購入。この春から満を持して、稼働しは

じめました。

「夢へのかけ橋実践塾」に参加し、クリーニング事業で今年の夏にも利用者さんの平均給料を5万円にすることを公言するワークセンター日和山。1977年に、養護学校の卒業受け入れ先として無認可作業所からスタートしました。来る

仕事はすべて受け入れるという姿勢で、雑草取りから図書館業務の補助、縫製までと、さまざまな業務に手を出し、クリーニングの下請けも1994年より受注してきました。しかし、クリーニング事業の売上は多くても年間100万円程度。そんな様子が長く続いていました。

「大きな分かれ道だったのは、2011年に生活介護事業と就労継続B型に移行したことだったでしょうかね」と、大橋道子施設長は転機を振り返ります。

「就労意欲のある方と、自分のペースでプログラムをこなしたい方、どちらの利用者に対しても中途半端になっていた状況を見直すきっかけになりました」

たくさんあった仕事を整理し、やめる事業は他の事業所にすっぱり譲りました。職員同士で喧々譁々の末、クリーニング事業を中心に、菓子製造とウエス加工、縫製を行う現在の事業形態に辿りついたのは、そのころです。

高齢化の波が洗濯物にも

いっぽうで2008年ごろから、届く洗濯物に変化の兆しが現れていました。「私物クリーニング」の増加です。

ワークセンター日和山は、ホテルや医療機関にシーツなどをレンタルするリネンサプライの大手企業から、洗濯物を受注していまし



私物クリーニング担当の利用者さんと
担当の吉川さん(後列右)



私物専用乾燥機ムーンサルト。一度に3人分の乾燥ができる。上下の扉で1人分



ネットに封入したまま
洗濯された「私物」

地域といっしょになって 成長していきたい



● ヤマト運輸労働組合
新潟支部執行委員長
羽下栄吉さん

いっしょに作業する時間はじつに楽しいものでした。素直で汚れがなく、あいさつもしっかりできるし、仕事も誠実です。逆に、健常者にはやらなければならないことがもっとあると感じました。

公共の道路を使わせてもらって、ヤマトは仕事をしています。その分、安全への努力を払うのはもちろん。加えて、障がいのある人たちと手を取り合い、肩を並べて仕事をし、互いに成長していけるなら、これほど理想的なことはないでしょう。

組合も会社といっしょになって、仕事を委託するなど、夏のカンパ以外にも協力できることがあるはずです。小さな一歩に過ぎませんが、新潟支部として秋の事故ゼロ運動の応援グッズの制作をお願いすることにしました。彼らからも「事故ゼロ頑張ってくださいね」という言葉をもらえるなら、こんなにうれしいことはありません。



利用者さんに教わりながらシーツのたたみを手伝う羽下委員長

た。しかし時代の変化に伴い、高齢者施設に入居する方の下着や靴下といった私物の洗濯が舞い込んでくるようになっていました。私物クリーニングはたいへん手間のかかる仕事です。洗濯の前に、職員がすべての洗濯物をお客様ごとの袋から取り出し、リストを作成。乾燥後は混入のないようリストとにらめっこしながら畳み、袋詰めをしなければなりません。



洗い終わった私物をネットから取り出す仕事を手伝う羽下委員長

いくなら、『私物』しかないと感じていました」と担当職員の吉川大幹さん。

ニッチを攻めて売上増を狙う

ですが、手作業では日に50袋がせいぜい。光明が差し込んだのは昨年5月のことです。見学に行ったクライアントの洗濯工場で、吉川さんはムーンサルトと出会ったのです。1人分ずつ、同時に3人まで個別に乾燥できる機能を持ち、



小部屋に分かれていて、ネットから取り出した「私物」は、個別に乾燥ができる

仕分けの手間をカットできます。買いたい衝動に駆られました。一般的な乾燥機の2〜3倍、500万円もする代物！ そんな矢先に参加した当財団のパワーアップフォーラムで知ったのがジャンプアップ助成金制度です。「どっちも500万円。これはもう、神の啓示かって」(笑)



1人分ずつ乾燥がすんだものから畳み、ふたたびネットに収めて納品

導入したムーンサルトの効果は絶大。現在1時間で15〜17袋を処理でき、導入前とは雲泥の差です。「私物に関してこれまであまり積極的な営業はしてきませんでした。しかし高齢化に伴ってますます私物クリーニングのニーズは高まると思います。この機械のおかげで自信を持って営業に行けます」と意気込みも十分。下請け一辺倒もこれで変わるかもしれません。大規模な投資で、儲かるクリーニングへの脱皮を、彼らはいま果たそうとしています。



▲大橋道子施設長(写真左)とクリーニング事業を担当している吉川大幹さん
◀取材当日は「夢へのかけ橋」実践塾の新塾塾勉強会も開催されました



東日本大震災 生活・
産業基盤復興再生募金

助成先を訪ねて



故郷再生へ 希望の樹を育てる

家・仕事・暮らし・豊かな自然。震災で失ったものはあまりに大きく、多くの方の支援と3年の努力を費やしても、まだ故郷再生への道のりは遠く険しい状況です。被災地では、故郷の大地にしっかりと根を下ろし夢を実らせる、そんな希望の樹となる新事業を大切に育てています。



「いわて三陸」夢あふれる漁業
モデル創生プロジェクト

(第5次助成) 三陸漁業生産組合

漁師と加工会社が 力を合わせ 6次産業化へ これからが本番



三陸漁業生産組合の復興のシンボルとなった
共有使用船“第十七天王丸”

漁師の仕事を思い切り堪能

「自分たちが獲った魚を魅力あふれる製品に加工し、自分たちの手で販売する」。そんな6次産業化を目指す岩手県大船渡市の漁師町・越喜来(おきらい)地区の三陸漁業生

産組合は、この助成で高鮮度水揚げを可能にする最新の漁具資材や低温輸送車・共有使用船、製氷冷凍荷捌き施設と体制を整えてきました。

「いま漁師の仕事を思い切り堪能しています」。2014年春、町を再訪した我々に、組合員のみな



10 カ月目になったカキ、これを大きく育て収穫するのは1年後という



組合で唯一カキの養殖を行う熊谷博之さん。

さんはうれしそうに話しかけてきました。

「昨年12月に全組合員に船が行き渡り、いまは養殖とカゴ漁の両方で1年を通して船を出せます。船が手に入るまではと踏ん張って



カゴ漁でとれたミスダコ

きた甲斐がありました」と三陸漁業生産組合の熊谷博之さん。「いまは年末からはじまった毛ガニのカゴ漁が大詰め。他にもカレイやヒラメ、ツブ貝、ノドクロが次々とあがり大忙しです」。熊谷さんは、漁の話をはじめると止まらなくなります。

組合では他にもホタテ、ホヤ、ワカメ、ムール貝の養殖も行い、漁獲量は徐々に回復に向かっています。また効率的に仕事を進めるために、養殖、カゴ漁、市場とそれぞれの得意な仕事に役割を分担する組織改革や漁船の再編成も計画中で、人的な体制も整えようとしています。



アジフライやだし付きの茶漬けなどの商品化を研究中

気を吐いているのは、漁師だけではなくありません。岩手県は、『水産加工事業者生産回復支援事業(第1次助成)』で県内107社の加工会社を支援。その一つ(有)三陸とれたて市場は、事業再建に必要な真空包装機や金属検出器、冷蔵機器を設置するための資機材を導入し、漁師とともに新商品開発に挑んでいます。それぞれの体制も整い、6次産業化はこれからが本番です。

加工会社も商品開発体制を充実



『なつかしい緑を未来につなげよう』をスローガンに海岸防災林再生事業が動き出した

松食い虫に強い遺伝子を持つ 抵抗性クロマツを開発

福島県相馬市の松川浦周辺では、震災の津波で100ha以上の海岸防災林が流出しました。松川

浦県立自然公園は、阿武隈高地から太平洋に注ぐ河口にできた大きな干潟で、古くは万葉集にもうたわれた県内有数の景勝地です。日本百景のひとつにも数えられたこの地の大洲や中州には、防風林や防潮林としてクロマツが植栽され、河口に広がるあし原と肥沃な干潟は貴重な植物や野鳥の宝庫となっていました。しかし、その様子は震災で一変しました。

福島県はこれまでの調査により、松川浦周辺の被害が大きかった原因が、干潟状の立地によりクロマツの根が浅かったためと推測。盛り土による築堤を行った上で、地域適性苗

松川浦を蘇らせた その気持ちを子供たちにも

2014年4月11日、採種園の竣工を記念して植樹祭が開かれました。植樹祭で独立行政法人森林総合研究所の星 比呂志育種部長は「全国からマツノザイセンチュウに強い樹の苗木を何百種類も取り寄せました。これにセンチュウを人工接種し、生き残った強い樹を育てていきます。これらが自然

木を植栽し、新たな海岸防災林を再生していく計画を立てます。

〔福島県立自然公園松川浦周辺の 海岸防災林再生事業〕

(第5次助成) 緑地創造研究会

クロマツ採種園の 竣工を記念し 植樹祭を開催



地元のうねめ保育園の園児たちと一緒に一本一本苗木を植樹



福島県林業研究センターに造成された抵抗性クロマツ採種園

交配することで、より強い遺伝子を持つマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツを開発できるのです」と説明しました。その中からこの地域に適した47種類・2000本の母樹苗木を採種園に植樹。苗木は2〜3年で採種できる状態に育ち、10年後には95万本分以上の種子が採れる計算です。この種から、さらに多くの苗木を育てていくこの方法は、日本初の取り組みとして注目されています。

植樹祭には、近隣の保育園の園児も参加しました。松川浦周辺の海岸林復旧事業には、約11万本のマツ類苗木を提供する計画です。「松川浦の築堤への植栽は2017年3月頃の予定ですが、海岸防災林として再生できるのはまだ十年



2年をかけて苗木(写真の大きさ)にしたものを松川浦の築堤に植樹

以上も先のことです。ひょっとしたら、私たちはその姿を見ることができないかもしれません。この事業を子供たちに受け継いでほしい、地域住人の心の拠り所となる美しいなつかしい松川浦の原風景を蘇らせてほしい。出席者たちは、そんな願いを子供たちに託しています。

公立小野町地方総合病院企業団

(第5次助成)

〔公立小野町地方総合病院整備事業〕 より質の高い医療を提供できる新病院へ

年内完成を目指して 新病院の建設は着々と進行中

「震災で深刻なダメージを受けた旧館を建て直し、この地域の保健、医療、福祉、介護の充実を図る新病院を建設したい」。公立小野町地方総合病院企業団は、この助成を使って、2014年12月の完成を目標に、警察や消防署が隣接する町の中心地に新病院を建設しています。

2014年4月1日に建設現場を訪れた時には1階の床のコンクリートを打設中で、丁寧に何度も平らにならして仕上げていました。

明日からは、クレーンを使って鉄骨(建物のフレーム)を建てていく準備に入っていきます。



完成すると地上4階建て、敷地面積7,897.17㎡、延べ床面積8,533.45㎡に

この街で、
一緒に生きていく。



公益財団法人ヤマト福祉財団
障がい者のクロネコメール便配達事業

チーム意識が高くなるほど ミスの数が減っていた。

北海道の西側に位置する岩内郡共和町。高速バスで札幌から約2時間30分、冬には冷たく厳しい海風が吹き抜ける港町に「前田の家」があります。メール便配達事業を始めて6年目。5人のメイトさんがチーム意識を持つて、仕事に取り組む日々を取材しました。



ボランティアさんが描いた似顔絵。メイトさんたちにそっくりです。朝礼では、全員が隣に座っている人の長所を褒める時間があります。

地図を見ながら、配達順にメール便を並べる笠原郁美さん。目標は札幌でリフレクソロジーを勉強して資格をとり、それを仕事にすること。

積丹半島の南部に位置し、美しいニセコ連峰を望む北海道岩内郡共和町。「前田の家」は、緑豊かな前田という名の地にあります。メール便配達事業を始めて6年目。ここから少し離れた港に近いエリアを、男性4人、女性1人の5人のメイトさんが、歩いて配達しています。昨年12月にエリアが広がり2地区に。毎日5人のうちの2人が、順番に配達するようにシフトが組まれています。

チームリーダーが シフト表を作成。

「メール便配達のリーダーを中村知崇さんに任命してから、彼が責任を持ってシフトを組み立ててくれて

会議でチーム意識を育てた。

土野所長が「前田の家」に就いたのは5年前。すでにメール便配達事業は始められていました。当時、土野所長が感じたのは、情報が共有されていなくて、バラバラだということ。配達が終わると、すぐに帰宅してし

まう人がいたためです。

そこで月に1回、担当者会議を開くことに。転居、閉店、定休日などの情報を報告しあって、地図の裏に書き込むことにしたそうです。数人で行っていた仕分け、端末の操作、配達のすべてを、一人で担当することに変更。さらに、メール便配達を初めから担当している宮野健次さんを相談役とし、中村さんをリーダーとしました。そこから、約2年。時間はかかったけれど、責任感と共に、チーム意識を育てることができたと言います。

出船精神という 港町の伝統の教え。

朝、ヤマト運輸のドライバーによって「前田の家」にメール便が届きます。早速、仕分けを開始。広い地区

写真上／「新人がみても分かる」をコンセプトにみんなで作った地図。裏には、転居や定休日などの情報を記載。新情報は手書きで加え、2カ月に1回、パソコンで書き換えます。写真下／メール便配達チームのリーダー中村知崇さん。しっかり住所と名前を確認して投函します。

●千歳主管支店 岩内センター

面積 605.65km²/人口23,883人/世帯数11,664世帯

●特定非営利活動法人 前田の杜 地域活動支援センター 前田の家

2008年からメール便配達事業を開始。1日の平均配達数50～60冊。その他の活動は、冬の雪かき、貝殻ストラップ作りなど。

「障がい者のクロネコメール便配達事業」

参入施設数 322施設 従事者数 1,625人 (2014年5月現在)

お問い合わせは……(公財)ヤマト福祉財団 メール便担当

TEL 03-3248-0691 FAX 03-3542-5165

<http://www.yamato-fukushi.jp/>



は4つに分類し、配達先を地図にマークしていきます。配達件数と冊数を数えた後、配達するルートを線で書き込みます。2冊以上同じ場所に配達するものは1つの袋に入れながら、メール便を配達順にセット。4つの地図を並べて、最短のルートになっているかを確認します。最後にメール便の総数を再確認してから、配達用のバッグに入れます。30件の準備を約25分で終了。何度も何度も確認してから前へ進む、丁寧な仕事ぶりでした。

「すべてが段取りの訓練」と土野所長は言います。たとえば、地図は1地区を4枚に分けてあります。その1枚1枚の中でルートを考えるのではなく、全体で考える。並べてみて、もつと早くてラクなルートはないかと考えることは、頭を柔軟にすることに役立つとか。そして、配達が終わ



写真上／ずっしりと重いバッグを下げて配達をする笠原さん。冊数が多いときは、カートも使います。
写真下／岩内地方文化センターの受付へ、元気に挨拶をする笠原さん。

仕事に慣れてくると、つい確認をおろそかにしがちです。だから「必

ベテランになっても慣れすぎないこと。

わつたら、次に担当する人のために準備しておくことも、大切な仕事。メイトさんたちの共通のケースに、メール便を入れる袋や、留守の時にポストに残す連絡票を入れておくそうです。

「これはこちらでは『出船精神』と言われています。魚が来たときにすぐに出港できるように、船首を港口に向けて、船尾を桟橋に係留するという考え方です。準備を怠らない精神のことですが、それができて初めてチームと言えると思います」と港町ならではの教えを紹介してくれました。

ずべてを地図に書き込み、地図を確認しながら配達する」という原点を大切にすること。それが「前田の家」のルールです。

地図の表記の仕方も、会議でみんなが考えたそうです。たとえば、小さな店がたくさん入っている集合ビル

は、店名を外に書き出して、そこをマークするというやり方。「これは他の人の失敗を共有することから出たアイデアです。失敗を検証して、チームの中でミスをなくしていくことが大切です」と土野所長は語ります。

チームワークについてのお話を伺っているとき、たまたま配達中のメイトさんから、配達先の名前を確認する電話が入りました。職員がリーダーの中村さんに尋ねると、「その住所は〇〇さん」とすぐにこたえを返していました。情報を共有し、助け合う。そして、一人でできることを増やしていく。土野所長や職員、メイトさんたちのしつかりとしたチームワークを感じた瞬間でした。

地域に愛されるパートナー。

「つねに基本を大事にするという姿勢がいいですね。ヤマト運輸と同じ



じ考えで取り組んでもらっていると感じました。いつも笑顔を決やさないこともすばらしい。時間をかけて歩いて配達してくれるメイトさんの想いを共有し、やりやすい環境を整えていきたい」とヤマト運輸倶知安支店 工藤健児支店長。また、ヤマト運輸十歳主管支店営業企画課 志摩恵一係長は、「誤配をいかに少なくするかという工夫を感じます。改善の成果も一目瞭然。地域密着型の愛される企業を目標とするヤマト運輸にとって、欠かせないパートナーです。今後エリアが拡大しても、安心して任せることができます」と結びました。

一人一人の長所を伸ばし、自信をつけて、就労に結びつけることをめざす「前田の家」。チームワークのチカラで、みんながひとつとなつて夢に向かって歩き続けています。

いつも笑顔を決やさない、頼れるリーダー中村さん。二セコ連峰の美しい山並みがすぐそこに。「冬は零下になり、吹雪やみぞれの日の配達は大変です」港からの強い海風で、体感温度は実際よりかなり低く感じるそうです。

「新人には職員やリーダーの中村さんが1カ月ぐらい配達に付き添います」と土野美和子所長。「ひとり立ちの日は、いつでも電話をしてねと言って、携帯がつながりやすいところにいます。ミスをしたらシフトを替え、すぐに再度配達を担当させて、ミスを引きずらせない工夫も。どうサポートするかをいつも考えています」



前列向かって左から／宮下拓朗さん、永田健二さん、宮野健次さん、笠原郁美さん、中村知崇さん、後列向かって左から／ヤマト運輸十歳主管支店営業企画課 志摩恵一係長、ヤマト福祉財団北海道支部 千葉栄一事務長、ヤマト運輸倶知安支店 工藤健児支店長、前田の家、土野美和子所長、前田の家 職員 高島景さん

日々の売上を入力することで、P D C Aを実施

『施設収支管理システム』で 利用者さんの給料増額を支援

夢へのかけ橋 実践塾の塾生が、利用者さんの給料増額を達成するには、収支状況を把握しP D C Aを行い、対策を早め立てていくことが大切です。
しかし塾生の中には「どうやって数字を出すのか、その数字をどう活用するのか」を把握できていない

い方もいます。そこでヤマト福祉財団は、簡単に収支管理を行うことができ、売上改善に役立てられる『施設収支管理システム』を塾生に提供。5月30日に運用説明会を行いました。
このシステムは、クラウドサービスにより登録するだけで手持ち

のパソコンなどを使っていつでも、どこからでも活用できます。説明会では、その登録手順から一つひとつ解説。塾生は実際にパソコンを使って、操作や活用方法を実践的に学びました。

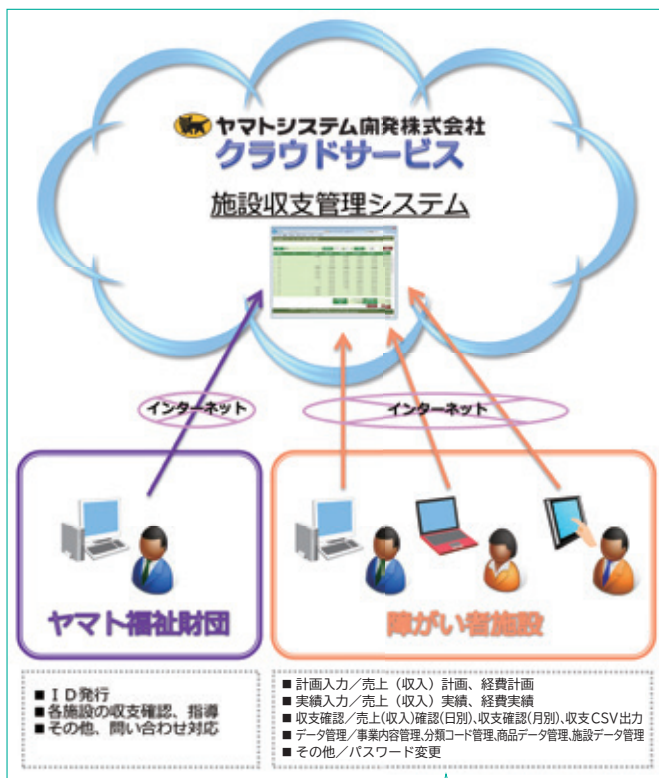
■施設収支管理システムとは■

●システム概要

障がい者施設で行っている各事業の収支計画・実績をWEB上で入力することにより、収支の結果を簡単に確認できるシステムです。

●特長

- ・実施している事業ごとの収支管理が可能
- ・商品ごとの売上実績入力、分類ごとの売上確認が可能
- ・日々入力を行うことで、目標進捗度が確認可能
- ・収支結果等のCSVダウンロードが可能



【例えば、こんな情報を一目で確認！】

○売上実績確認(日別)

日別の計画に対する実績金額、累計額、計画差、達成率が一覧で確認できます。

日	種別	計画金額	実績金額	計画差	達成率	累計計画	累計実績	累計計画差	累計達成率
1	売	100,000	100,000	0	100%	100,000	100,000	0	100%
2	売	100,000	100,000	0	100%	200,000	200,000	0	100%
3	売	100,000	100,000	0	100%	300,000	300,000	0	100%
4	売	100,000	100,000	0	100%	400,000	400,000	0	100%
5	売	100,000	100,000	0	100%	500,000	500,000	0	100%
6	売	100,000	100,000	0	100%	600,000	600,000	0	100%
7	売	100,000	100,000	0	100%	700,000	700,000	0	100%
8	売	100,000	100,000	0	100%	800,000	800,000	0	100%
9	売	100,000	100,000	0	100%	900,000	900,000	0	100%
10	売	100,000	100,000	0	100%	1,000,000	1,000,000	0	100%
11	売	100,000	100,000	0	100%	1,100,000	1,100,000	0	100%
12	売	100,000	100,000	0	100%	1,200,000	1,200,000	0	100%
13	売	100,000	100,000	0	100%	1,300,000	1,300,000	0	100%
14	売	100,000	100,000	0	100%	1,400,000	1,400,000	0	100%
15	売	100,000	100,000	0	100%	1,500,000	1,500,000	0	100%
16	売	100,000	100,000	0	100%	1,600,000	1,600,000	0	100%
17	売	100,000	100,000	0	100%	1,700,000	1,700,000	0	100%
18	売	100,000	100,000	0	100%	1,800,000	1,800,000	0	100%
19	売	100,000	100,000	0	100%	1,900,000	1,900,000	0	100%
20	売	100,000	100,000	0	100%	2,000,000	2,000,000	0	100%
21	売	100,000	100,000	0	100%	2,100,000	2,100,000	0	100%
22	売	100,000	100,000	0	100%	2,200,000	2,200,000	0	100%
23	売	100,000	100,000	0	100%	2,300,000	2,300,000	0	100%
24	売	100,000	100,000	0	100%	2,400,000	2,400,000	0	100%
25	売	100,000	100,000	0	100%	2,500,000	2,500,000	0	100%
26	売	100,000	100,000	0	100%	2,600,000	2,600,000	0	100%
27	売	100,000	100,000	0	100%	2,700,000	2,700,000	0	100%
28	売	100,000	100,000	0	100%	2,800,000	2,800,000	0	100%
29	売	100,000	100,000	0	100%	2,900,000	2,900,000	0	100%
30	売	100,000	100,000	0	100%	3,000,000	3,000,000	0	100%
31	売	100,000	100,000	0	100%	3,100,000	3,100,000	0	100%
32	売	100,000	100,000	0	100%	3,200,000	3,200,000	0	100%
33	売	100,000	100,000	0	100%	3,300,000	3,300,000	0	100%
34	売	100,000	100,000	0	100%	3,400,000	3,400,000	0	100%
35	売	100,000	100,000	0	100%	3,500,000	3,500,000	0	100%
36	売	100,000	100,000	0	100%	3,600,000	3,600,000	0	100%
37	売	100,000	100,000	0	100%	3,700,000	3,700,000	0	100%
38	売	100,000	100,000	0	100%	3,800,000	3,800,000	0	100%
39	売	100,000	100,000	0	100%	3,900,000	3,900,000	0	100%
40	売	100,000	100,000	0	100%	4,000,000	4,000,000	0	100%
41	売	100,000	100,000	0	100%	4,100,000	4,100,000	0	100%
42	売	100,000	100,000	0	100%	4,200,000	4,200,000	0	100%
43	売	100,000	100,000	0	100%	4,300,000	4,300,000	0	100%
44	売	100,000	100,000	0	100%	4,400,000	4,400,000	0	100%
45	売	100,000	100,000	0	100%	4,500,000	4,500,000	0	100%
46	売	100,000	100,000	0	100%	4,600,000	4,600,000	0	100%
47	売	100,000	100,000	0	100%	4,700,000	4,700,000	0	100%
48	売	100,000	100,000	0	100%	4,800,000	4,800,000	0	100%
49	売	100,000	100,000	0	100%	4,900,000	4,900,000	0	100%
50	売	100,000	100,000	0	100%	5,000,000	5,000,000	0	100%

計画に対する日々の実績が見え、目標達成にはあと何日でいくら売り上げるべきかわかります。

○収支CSV出力

エクセルとの連携で売れるもの、売れないものの定量分析ができます。

グループ	施設ID	施設名	事業名	出庫品名	商品名	単位	年	月	1日	2日	3日	...	28日	29日
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	4	10	0	0	0	0	0
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	4	2,990	0	2,352	0	598	0
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	5	3	0	0	0	10	0
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	5	600	0	0	0	2,000	0
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	4	0	10	5	0	8	0
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	4	0	4,990	2,495	0	3,992	0
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	5	10	0	0	0	0	0
医学部	50000	レオナルド	販売	パンパナ	パンパナ	個	2013	5	4,990	0	0	0	0	0

商品ごとに売上実績が見えるので、どれが売れ筋かわかり、売上強化の商品計画やメニュー改善にも役立ちます。



難しい計算は不要。毎日売り上げを入力するだけで目標達成度を把握。



売上は、入金時ではなく、納品時に計上するのが正解。



材料費は棚卸表を作成し、月間で使用した量を計上。

平成26年度福祉助成金決定一覧

I. 平成26年度障がい者給料増額支援助成金決定一覧

1. ジャンプアップ助成金（上限額500万円）

単位（万円）

地 域	事業所名	助成対象	決定額
岩手県	宮古市	NPO 法人イーハトーブとりもと	真空煮炊き釜の購入資金
宮城県	牡鹿郡	NPO 法人きらら女川	水産加工にかかる機器購入資金
福島県	いわき市	就労支援センター未来工房	『果実酒』醸造用設備購入資金
	大沼郡	共働作業所ピーターパン	新規就労事業立ち上げに伴う、用途変更工事（厨房改修工事）費用
	いわき市	福祉サービス事業所かがやき	農産物直売所&カフェレストラン新築工事資金
新潟県	十日町市	ワークセンターあんしん	きのこペレット燃料及び灰の運搬車整備
長野県	上田市	障害者就労継続支援センターわっこ	型締力110tプラスチック射出成形機、取出し機、組立事業
滋賀県	草津市	障害福祉サービス事業所第二むつみ園	クリーニング配送車購入資金
岡山県	岡山市	NPO 法人ドリーム・プラネット	ハウス温室新規設置のための資金

2. ステップアップ助成金（上限額100万円）

単位（万円）

地 域	事業所名	助成対象	決定額
北海道	伊達市	第2ふみだす	印字・脱気機能付きシーラー機及び電気式卓上ウォーマー購入資金
	岩見沢市	きっちんどう	機器整備（スチームコンベクションオープン購入）の資金
福島県	郡山市	福島あすなろ会	農作業に伴う機材の購入資金
	白河市	地域生活サポートセンターフラット白河	加熱温度コントロール卓上型ノズル式脱気シーラー及び規格袋購入資金
群馬県	吾妻郡	ほほえみ工舎	デジタルスクリーン製版機購入資金
	邑楽郡	社会福祉法人協栄会	農業機器（田植機）の購入資金
埼玉県	深谷市	ウッドワーク川本	油性インクジェットプリンター購入資金
千葉県	船橋市	ワークアイ・船橋	クイックシーラー購入資金
神奈川県	藤沢市	ハートピア湘南第二	喫茶業務にかかる電磁調理器、スチームコンベクションオープン購入資金
	横浜市	カフェバーカリーふかぶか	スチームコンベクションオープンの購入資金
山梨県	甲府市	就労支援事業所かしのみ	電気乾燥機、包装機（シーラー）、冷凍冷蔵庫購入資金
富山県	富山市	多機能事業所ステップ	暖房設備付きビニールハウスの購入整備
石川県	加賀市	はるかぜワーク	22kg小型乾燥機購入資金
長野県	千曲市	いなりやま共同作業所	フードプリンター購入資金
愛知県	常滑市	ワークセンターかじま	清掃作業機一式購入資金
	小牧市	地球子ども村Link	ローゼル畑を生産拠点として必要な栽培ハウスおよび付随する農機具の購入資金
京都府	宇治市	ワークセンター宇治作業所	ラベルプリンター購入資金
大阪府	柏原市	夢工房くるみ	手動空缶プレス機（カンベコプレス）購入資金
	高石市	高石障害者作業所	自動分割丸め機購入資金
兵庫県	神戸市	一主会深江事業所	おしぼり包装機購入資金
和歌山県	有田郡	つくし共同作業所	タテ型冷凍庫・台下冷蔵庫購入資金
	有田郡	コスモス作業所	軽トラックの冷凍庫購入資金
鳥取県	米子市	エポック翼	ホームページ作成費
山口県	美祢市	あそかの園	パソコン対応ラベルプリンターの導入資金
	山口市	ふしのエコ事業所	回転板式パッカー車購入資金
佐賀県	佐賀市	就労継続支援B型事業所アクティブ	除草機器・工具機器購入資金
熊本県	阿蘇郡	就労支援センターたかもり	洗卵機の購入資金
	玉名郡	NPO 法人がまだすサポート	野菜販売用車両購入資金
大分県	佐伯市	さつき園中江	床面洗浄機購入資金

II. 平成26年度障がい者福祉助成金決定一覧（上限額100万円）

単位（万円）

地域	事業所名	申請区分	申請区分／助成対象	決定額
北海道	札幌市	障がい当事者講師の会すぷりんぐ	フォーラム障がいのある人のファッションと福祉	80
	札幌市	札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる	アメリカ・ノースカロライナでの先進的な自閉症支援を学ぶ公開講座	100
福島県	福島市	NPO 法人 SWELL・IN・FUKUSHIMA	3. 11から3年福島からありがと復興支援報告会	42
群馬県	高崎市	早期発達支援研究会	発達障害児の早期支援について学ぼう	90
千葉県	千葉市	千葉聴覚障害者センター	ピアヘルパー養成事業	100
東京都	中央区	公益社団法人難病の子どもとその家族へ夢を	病気と闘う家族のQOL向上に関する調査（研究）	100
	新宿区	社会福祉法人日本盲人会連合	権利条約批准後における視覚障害者理解への啓発資料等発行事業	67
	新宿区	社会福祉法人桜雲会	バリアフリー絵本てんじ手作り絵本「つかっちゃ王」啓発推進事業	88
	多摩市	NPO 法人多摩草むらの会	ノーマライゼーション社会実現に向けた正しい精神障がい理解普及啓発活動の場のシンポジウムの開催	65
	渋谷区	一般社団法人 ArtsAlive	スイミー：壁画プロジェクト	100
愛知県	豊橋市	NPO 法人らるご子ども教育研究所	発達障害の子どもを持つ親向けの子育て支援プログラム	38
大阪府	大阪市	社団法人大阪府精神障害者家族会連合会	孤立する精神障害者家族のつながり支援事業	100
愛媛県	松山市	えひめICTチャレンジ事業組合	障がい者就労支援11団体共同による営業～受注～納品の事業構築と展開	100
福岡県	古賀市	NPO 法人 SHUTTLE-ONE	アジア車いすバドミントン交流会	100



Information of the Art

山梨県立美術館開館35周年記念 山梨放送開局60周年記念

生誕200年ミレー展 —愛しきものたちへのまなざし—

■《部屋着姿のポーリーヌ・オノ》1843-44年
油彩・カンヴァス トマ=アンリ美術館蔵
© Daniel Sohier



■《慈愛》
1858-59年 油彩・板 トマ=アンリ美術館蔵
© Daniel Sohier



■ミネソタ大学ツイード美術館《耕す人》 © Collection Tweed Museum of Art, University of Minnesota Duluth



ミレーの絵画は、幼い頃から育まれた自然に対する畏敬、身近なものへの慈愛が作品の根幹を成しています。家の農作業を手伝い、その間に畑や野原の風景を描いてい

■自然に対する畏敬、
■身近なものへの慈愛

ミレーはノルマンディーの海辺の寒村で子ども時代を過ごし、後に自然豊かなフォンテーヌブローのバルビゾン村に定住。それまで絵画の主題とはなりえなかった農民の労働の様子を見つめ、宗教性をもたえた荘厳な農民画の世界を生み出しました。

■農民画の世界を生み出したミレー
バルビゾン派の代表的な画家であるジャン=フランソワ・ミレー（1814-1875）は今年生誕200年を迎えます。本展はこれを記念し、国内外のミレー作品約80点によりミレーの画業を回顧します。

たといいます。農作業に対する愛着には、こうした子ども時代の体験が大きく関わっています。

1837年パリへ出て画家ポール・ドラロッシュに師事。1840年肖像画がサロンに初入選します。1841年結婚しますが、妻は3年足らずで病死。1849年には同棲中だった女性との間に第一子をもうけます。この頃の画風は「華やかな様式」と評されています。同年、パリから晩年を過ごすバルビゾンへ移住。代表作である『種まく人』をサロンへ出品するのは翌1850年のことでした。

本展では、初期から晩年までの作品を紹介するとともに、家族の肖像や生活の情景を描いた作品に焦点をあてると、ミレーの作品世界の新たな広がりをお楽しみいただきます。

開催期間 ▶ 2014年7月19日（土）～8月31日（日）
休 館 日 ▶ 7月22日（火）、28日（月）、8月4日（月）、25日（月）
開催場所 ▶ 山梨県立美術館

アクセス ▶ ●JR中央線甲府駅より
●甲府駅バスターミナル（南口）6番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立美術館」下車、タクシーで約15分（料金1,700円程度）
●中央自動車道甲府昭和インターより
料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貴川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側
●中界仙峡より、敷島営業所行バスで「県立美術館」下車

開館時間 ▶ 午前9:00～午後5:00（入館は午後4:30まで）

観 覧 料 ▶

	一般	大学生
当日	1,000円	500円

○小中高、特別支援学校の児童・生徒は無料

○山梨県内65歳以上の方は無料（健康保険証等持参）

○障害者手帳をご持参の方はご本人と付き添いの方1名が無料

主 催 ▶ 山梨県立美術館 山梨日日新聞社・山梨放送 生誕200年ミレー展実行委員会

特別協賛 ▶ ダイワハウス工業

後 援 ▶ 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランス日本 NHK甲府放送局 テレビ山梨 テレビ朝日甲府支局 朝日新聞甲府総局 毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局 日本経済新聞社甲府支局 産経新聞社甲府支局 共同通信社甲府支局 時事通信社甲府支局 山梨新報社日本ネットワークサービス エフエム富士 エフエム甲府

企画協力 ▶ ホワイトインターナショナル

問い合わせ ▶ <http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/> TEL055-228-3322

巡回情報 ▶ 府中市会場 府中市美術館 2014年9月10日（水）～10月23日（木）

宮城県会場 宮城県美術館 2014年11月1日（土）～12月14日（日）

平成27年度福祉助成金募集

ヤマト福祉財団は、福祉施設の方々へのお手伝いとして、「経済的自立力」向上のため新規事業の立上げや生産性向上に必要な設備や機器の購入を支援する助成金事業を行っています。

本年度は、応募期間を変更して「障がい者給料増額支援助成金」ならびに「障がい者福祉助成金」の募集を開始します。



応募期間

平成26年11月1日から平成27年1月10日まで

I.障がい者給料増額支援助成金

1.ジャンプアップ助成金 助成金額 定額500万円
2.ステップアップ助成金 助成金額 上限200万円

II.障がい者福祉助成金

助成金額 上限100万円

募集内容・
応募要件

公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局

TEL 03-3248-0691

詳しくはホームページをご覧ください。

上限額
100万円から
アップ
しました

つたわる
フロント

読みやすさを追求した書体

VEGETABLE
OIL INK